地域医療構想を踏まえた「公的医療機関等2025プラン」に基づく地域医療構想調整会議における議論の進め方について

1 経緯

- 平成29年8月4日付け医政局長通知において、公的医療機関等(※)は、地域医療構想の達成に向けた将来の方向性を示すための「公的医療機関等2025プラン」(以下「2025プラン」という。)を策定した上で、当該プランを地域医療構想調整会議に提示することとされた。
- また、都道府県は、地域医療構想調整会議において、公的医療機関等の 2025 プランを議論したうえで、年度内に次年度の構想の具体的な取組について意見の整理がなされるよう、適切な進捗管理を行うこととされた。
- この通知を踏まえ、神奈川県においては、平成29年11月末を提出期限として、該当医療機関への2025年プランの策定を依頼した。
 - ※ 公的医療機関:都道府県、市町村、地方公共団体の組合、国民健康保険団体連合会、日本赤十字社、社会福祉法人恩賜財団済生会、厚生農業協同組合連合会(厚生連が設立した「社会医療法人」も含む)、社会福祉法人北海道社会事業協会の開設する病院又は診療所。
 - ※ 公的医療機関等:上記に加え、国家公務員共済組合及びその連合会、地方公務員等共済組合、 その他の共済組合及びその連合会、日本私立学校振興・共済事業団、健康保険組合及びその連合 会、国民健康保険組合及び国民健康保険団体連合会並びに独立行政法人地域医療機能推進機構の 開設する病院又は診療所。
 - ※ 医政局長通知においては、上記に加え、独立行政法人国立病院機構及び独立行政法人労働者健 康安全機構の開設する病院又は診療所、地域医療支援病院、特定機能病院も含まれる。

2 2025 プランの記載事項

【基本情報】医療機関名、開設主体、所在地、許可病床数、稼動病床数等

【現状と課題】構想区域の現状と課題、当該医療機関の現状と課題等

【今後の方針】当該医療機関が地域において今後担うべき役割、今後持つべき病床機能等

【具体的な計画】当該医療機関が今後提供する医療機能に関する事項、数値目標

3 今後の地域医療構想の進め方

- (1) 基本的な考え方(地域医療構想 P48)
 - ・ 病床機能の確保及び連携の推進にあたっては、各医療機関の自主的な取組み及び 地域医療構想調整会議を通じた地域の関係団体等による取組みを基本とする。
 - ・ これらの取組みを推進するため、地域医療構想調整会議等において、毎年の病床 機能報告制度の結果や、地域の医療提供体制に関する様々なデータを示すほか、病 床機能の確保及び連携に係る支援策について、医療機関や地域の関係団体に対して 適切な情報提供を行う。
 - ・ さらに、毎年の病床機能報告結果を見ながら、2025年以降の医療需要の変化も見通しつつ、段階的に整備を支援しながら取り組む。

(2) 2025 プランの位置づけ

- ・ 医療機関の役割分担に関する協議にあたり、方法論のひとつとして、「中核的な医療機関」の担う機能を明確にすることにより、その他の医療機関が自院の立ち位置を考えやするという議論の進め方が考えられる。
- ・ 今回の2025プラン策定の対象となる公的医療機関等は、地域の中核的な医療機関としての機能を担っている場合が多い。このため、2025プランに基づき、まず、公的医療機関等の担う役割について地域で議論していく。
- ・ なお、地域によっては、今回の 2025 プランの策定対象以外の医療機関が、中核的な医療機関としての機能を担っているところもある。また、公的医療機関等以外についても、 今後、地域における役割分担を議論していく必要がある。
- ・ 今後、公的医療機関等以外についても、2025 プランに準じたプランの策定、または、 他の方法で、各医療機関の意向を把握しながら、役割分担等についての議論を進めてい く。

(3) 進め方の全体フロー (毎年度)

マクロ的なデータ:NDB(自己完結率)、DPC分布、SCR など ①データ共有 ミクロ的なデータ:病床機能報告 など セミナーや勉強会に参加し、自院の在り方を検討 ②各医療機関 における検討 公的医療機関等 民間医療機関 公的医療機関等2025プランの作成 (病床機能報告) (公立病院は公立病院改革プラン (地域の勉強会やワーキングルー プ等に参加) ワーキングループ 調整会議で ・各医療機関の役割や立ち位置を まず議論開始 共有 機能分化や役割分担等を検討 各プランやワーキンググループ等 ワーキンググループ等での議論 での検討内容を基に協議 を基に協議 転換 (プランに新設・増床計画を位置 ・過剰な病床機能区分へ移行する ③地域の調整 づけている場合は併せて協議) 場合には理由を説明 会議における 協議 新設 病床事前協議により、原則として不足する医療機能を公募・配分 増床 地域包括ケア、人材確保などについても協議

(4) 地域医療構想調整会議における議論の進め方

- 第3回地域医療構想調整会議(平成30年1月~2月開催)において、各構想区域の公 的医療機関等が提出した2025プランを元に作成した資料に基づき、委員から、プランの 内容や、地域の議論の進め方についての意見聴取を行う。
- また、平成30年第1回地域医療構想調整会議においては、第3回調整会議での意見を 踏まえて、さらに議論を進める。

(必要に応じて、データ項目の追加や、医療機関を呼んでの意見交換などの方法も考えられる)

○ なお、各医療機関は診療報酬改定や地域の医療提供体制の変化等を見ながら、今後のあり方を考えていくことが想定されるため、平成30年度に2025プランの時点更新の必要性の有無を照会し、データを更新してさらに議論していく。

(5) ワーキンググループ等の活用

構想区域によって医療機関数(規模)やこれまでの議論の状況等が異なるため、地域の 状況に応じた検討体制・スケジュールで検討を進める。

【構想区域ごとの状況】

構想	区域	公立・公的	全病院数	構想区域内の全病院が参加する
1117010190		医療機関数	(※)	ワーキンググループ等
横浜		25	115	未設置
川崎	北部	3	15	未設置
	南部	4	19	
相模原		6	34	未設置
横須賀·三浦		5	28	WG設置・開催
湘南東部		2	19	WG設置・開催
湘南西部		7	16	病院協会主催勉強会開催
県央		5	28	意見交換会開催
県西		4	21	未設置

[※] 平成28年度病床機能報告対象病院数

ア 全病院が参加するワーキンググループ等が既に立ち上がっている構想区域

- WG等において、各医療機関が作成したプランについて説明し、意見交換。
- WG等で方向性について了解を得られたプランは、調整会議に報告しで承認を得る。

イ 全病院が参加するワーキンググループ等が未設置の構想区域

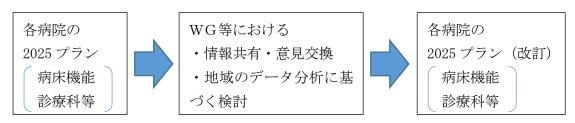
- WG等(WG、病院協会主催の勉強会など)の設置について調整 (医療機関数が多い構想区域については、ある程度地域別などのグループにわけて議論することも検討)
- 設置後、WG等において議論を開始

(6) ワーキンググループ等での検討のイメージ

【前提】

- 当該構想区域の現状、課題、不足している病床機能や医療機能等について、構想区域 内の医療機関で情報共有する。(データに基づく情報のほか、各医療機関の実感)
- 4つの病床機能のほか、診療科や人材確保などを含め総合的に議論していく必要がある。
- なお、現状を示すデータの1つである病床機能報告に関しては、急性期・回復期機能の整理、精査を検討する。

(例: 奈良県方式: 急性期を「重症急性期を中心とする病棟」「軽症急性期を中心とする病棟」の2つにわける)



【ポイント】

- 各医療機関が作成したプランにおける当該医療機関の現状認識は、構想区域内の他の 医療機関の現状認識と合致しているか。
- 2025年に向けた当該医療機関の方針について、他の医療機関はどう考えるか。
 - ・ 変更しようとしている場合
 - → 変更後の機能は、地域において不足、不十分な機能か
 - ・ 変更しない場合
 - → 現在の機能は、地域において過剰ではないか
 - ・ 当該医療機関に対して、他の医療機関はどのような役割を求めるか
- 当該医療機関から地域の他の医療機関へ求めることは何か
- 今後、地域において、当該医療機関と他の医療機関はどのように連携できるか

(7) スケジュールのイメージ

時期	調整会議	WG等
30年	なる日本社を存在せれるのから 芸	
1月	第3回地域医療構想調整会議	
2月	・今後の方向性等について議論	
3月		
4月		随時開催
5月	(公的医療機関等以外へのプラン作成依	①プラン策定病院(公的医療機関)
6月	頼)	がプランについて説明
	第1回地域医療構想調整会議	②各病院のプラン内容、2025 年に
7月	○2025 プランについて	向けた方針について意見交換
	・WG等での検討状況報告	
	・WG等で了解を得たプラン(公的医	
_	療機関)について会議で承認	
8月	(○地域のデータ分析・課題共有)	
	(○病床事前協議について)	
	第2回地域医療構想調整会議	
9月	○2025 プランについて	
	・WG等での検討状況報告	随時開催
	・第1回会議以降にWG等で了解を得	①プラン策定病院 (公的医療機関以
10月	たプランについて会議で承認	外) がプランについて説明
	(○地域医療介護総合確保基金について)	②各病院のプラン内容、2025 年に
11月		向けた方針について意見交換
12月		(医療機関数が多い地域は複数
31 年	第3回地域医療構想調整会議	回に分けて実施)
1月	○2025 プランについて	
	・WG等での検討状況報告	・このほか、人材確保、地域包括ケ
6 11	・WG等で了解を得たプラン(公的医	アなどについても議論
2月	療機関以外)について会議で承認	
	(○病床事前協議について)	
3 月		

公的医療機関等2025プラン策定対象医療機関

構		開設者		許	可非	声床	京床 数			公的	公的	その	特定	地域
想区域	名称		一般	療養	精神	結核	感染症	計	公立	(31 条)	等(7 条の 2)	他独法	機能病院	医療 支援
	恩賜財団済生会 横浜市東部病院	社会福祉法人恩賜財団済 生会支部神奈川県済生会	510	0	50	0		560		0				0
	社会福祉法人恩賜財団済生会 神奈川県病院	社会福祉法人恩賜財団済 生会支部神奈川県済生会	199	0	0	0	0	199		0				
	社会福祉法人恩賜財団済生会 支部神奈川県済生会 東神奈川 リハビリテーション病院	社会福祉法人恩賜財団済 生会支部神奈川県済生会	93	0	0	0	0	93		0				
	横浜市立みなと赤十字病院	横浜市	584	0	50	0	0	634	0					0
	独立行政法人地域医療機能推 進機構 横浜中央病院	独立行政法人地域医療機 能推進機構	250	0	0	0	0	250			0			
	公立大学法人横浜市立大学附 属市民総合医療センター	公立大学法人横浜市立大 学	676	0	50	0	0	726		0				0
	神奈川県立こども医療センター	地方独立行政法人 神奈川県立病院機構	379	0	40	0	0	419	0					0
	恩賜財団済生会 横浜市南部病院	社会福祉法人恩賜財団済 生会支部神奈川県済生会	500	0	0	0	0	500		0				0
	神奈川県立精神医療センター	地方独立行政法人 神奈川県立病院機構	0	0	323	0	0	323	0					
	横浜市立市民病院	横浜市	624	0	0	0	26	650	0					0
	独立行政法人地域医療機能推 進機構 横浜保土ケ谷中央病院	独立行政法人地域医療機 能推進機構	241	0	0	0	0	241			0			
横	神奈川県立がんセンター	地方独立行政法人 神奈川県立病院機構	415	0	0	0	0	415	0					
浜	横浜市立脳卒中・神経脊椎セン ター	横浜市	300	0	0	0	0	300	0					
供	神奈川県立循環器呼吸器病センター	地方独立行政法人 神奈川県立病院機構	179	0	0	60	0	239	0					0
	社会福祉法人恩賜財団済生会 若草病院	社会福祉法人恩賜財団済 生会支部神奈川県済生会	165	34	0	0	0	199		0				
	公立大学法人 横浜市立大学附属病院	公立大学法人横浜市立大 学	632	0	26	16	0	674		0			0	
	国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院	国家公務員共済組合連合 会	565	0	0	0	0	565			0			0
	独立行政法人労働者健康安全 機構 横浜労災病院	独立行政法人労働者健康 安全機構	650	0	0	0	0	650				0		0
	独立行政法人国立病院機構横 浜医療センター	独立行政法人国立病院機 構	470	0	40	0	0	510				0		0
	国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院	国家公務員共済組合連合 会	430	0	0	0	0	430			0			0
	一般財団法人神奈川県警友会 けいゆう病院	一般財団法人神奈川県警 友会	410	0	0	0	0	410						0
	菊名記念病院	医療法人五星会	218	0	0	0	0	218						0
	昭和大学藤が丘病院	学校法人昭和大学	584	0	0	0	0	584						0
	昭和大学横浜市北部病院	学校法人昭和大学	597	0	92	0	0	689						0
	聖マリアンナ医科大学横浜市西 部病院	学校法人聖マリアンナ医 科大学	518	0	0	0	0	518						0

構			許可病床数						公的	公的	その	特定	地域	
想区域	名 称	開設者	一般	療養	精神	結核	感染症	計	公立	(31 条)	等(7 条の 2)	他独法	機能病院	医療 支援 病院
Л	虎の門病院分院	国家公務員共済組合連合 会	300	0	0	0	0	300			0			
崎北	川崎市立多摩病院	川崎市	376	0	0	0	0	376	0					0
部	聖マリアンナ医科大学病院	学校法人聖マリアンナ医 科大学	1,156	0	52	0	0	1,208					0	
	川崎市立川崎病院	川崎市	663	0	38	0	12	713	0					0
川崎	川崎市立井田病院	川崎市	343	0	0	40	0	383	0					
南部	関東労災病院	独立行政法人労働者健康 安全機構	610	0	0	0	0	610				0		0
	社会医療法人財団 石心会川崎幸病院	社会医療法人財団 石心会	326	0	0	0	0	326						0
	相模原赤十字病院	日本赤十字社	132	0	0	0	0	132		0				
	神奈川県厚生農業協同組合連 合会 相模原協同病院	神奈川県厚生農業協同組 合連合会	431	0	0	0	6	437		0				0
相	独立行政法人地域医療機能推 進機構 相模野病院	独立行政法人地域医療機 能推進機構	212	0	0	0	0	212			0			
模原	独立行政法人国立病院機構相 模原病院	独立行政法人国立病院機 構	458	0	0	0	0	458				0		0
	北里大学病院	学校法人北里研究所	1,033	0	0	0	0	1,033					0	
	東芝林間病院	東芝健康保険組合	199	0	0	0	0	199			0			
	横須賀市立うわまち病院	横須賀市	367	50	0	0	0	417	0					0
横須	横須賀市立市民病院	横須賀市	476	0	0	0	6	482	0					0
賀・	独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター	独立行政法人国立病院機 構	86	0	246	0	0	332				0		
三浦	国家公務員共済組合連合会横 須賀共済病院	国家公務員共済組合連合 会	737	0	10	0	0	747			0			0
	三浦市立病院	三浦市	136	0	0	0	0	136	0					
南	藤沢市民病院	藤沢市	530	0	0	0	6	536	0					0
東部	茅ヶ崎市立病院	茅ヶ崎市	401	0	0	0	0	401	0					0
	国家公務員共済組合 連合会平塚共済病院	国家公務員共済組合連合 会	441	0	0	0	0	441			0			0
	社会福祉法人 恩賜財団済生会 支部 神奈川県済生会平塚病院	社会福祉法人恩賜財団済 生会支部神奈川県済生会	114	0	0	0	0	114		0				
湘	平塚市民病院	平塚市	410	0	0	0	6	416	0					0
南西	独立行政法人国立病院機構 神奈川病院	独立行政法人国立病院機 構	320	0	0	50	0	370				0		0
部	秦野赤十字病院	日本赤十字社	320	0	0	0	0	320		0				
	神奈川県厚生農業協同組合連 合会 伊勢原協同病院	神奈川県厚生農業協同組 合連合会	350	0	0	0	0	350		0				
	東海大学医学部付属病院	学校法人東海大学	804	0	0	0	0	804					0	

構			許可病床数							公的	公的	-(.0)	特定	地域 医療
想区域	名称	開設者	一般	療養	精神	結核	感染症	計	公立	(31 条)	等(7 条の 2)	他独 法	機能病院	支援病院
	神奈川リハビリテーション病院	神奈川県知事	320	0	0	0	0	320	0					
	厚木市立病院	厚木市	341	0	0	0	6	347	0					0
県央	大和市立病院	大和市	403	0	0	0	0	403	0					
	東名厚木病院	社会医療法人社団三思会	277	0	0	0	0	277						0
	社会医療法人ジャパンメディカル アライアンス 海老名総合病院	社会医療法人ジャパンメ ディカルアライアンス	469	0	0	0	0	469						0
	独立行政法人国立病院機構 箱 根病院	独立行政法人国立病院機 構	199	0	0	0	0	199				0		
県	小田原市立病院	小田原市	417	0	0	0	0	417	0					0
西	独立行政法人地域医療機能推 進機構 湯河原病院	独立行政法人地域医療機 能推進機構	199	0	0	0	0	199			0			
	神奈川県立足柄上病院	地方独立行政法人 神奈川県立病院機構	290	0	0	0	6	296	0					
	計	61							21	12	10	7	4	34